

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【札幌市】

1 実践テーマ	【 I・V 】
2 実施対象者	札幌市立幌西小学校 第4学年 166名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	札幌オリンピックミュージアムを訪問し、展示品の見学や冬季スポーツ体験コーナーの利用、大倉山ジャンプ競技場の見学等を通して、オリンピック・パラリンピックの知識や札幌オリンピックに関わる歴史、種目などについて学ぶとともに、「雪」に対する親しみを深める。
5 取組内容	○指導計画【4時間扱い】＋（発展 20 時間） [学習内容] - 札幌オリンピックミュージアムを訪問し、展示品の見学や冬季スポーツ体験コーナーの利用、大倉山ジャンプ競技場の見学、学芸員の講話を通して、オリンピック・パラリンピックの知識や、札幌オリンピックに関わる歴史等を学ぶ。 [事前学習] 1 時間 - 総合的な学習の時間学習と関連させて、札幌オリンピックについて知る。 [当日] 2 時間 - 札幌オリンピックミュージアムの見学、体験学習 [事後学習] 1 時間 - 見学、体験を通して学んだことをまとめる活動と、『雪』の学習へとつなげる活動。 [発展学習] 20 時間 - 総合的な学習の時間『スノーマイスター』において、「雪国札幌のよさ」を見付け、雪の楽しさを紹介する活動へとつなげる。 ○取組の様子 - 学芸員さんの話を聞き、館内見学。 - 展示パネルの見学。 - 展示パネルにて、札幌オリンピックの歴史について学ぶことができた。 - ウィンタースポーツについて、理解を深めたり、興味を抱いたりすることができた。

	- 平野選手の話から、夢をもつ事の大切さや、あきらめない気持ちの大切さに気付くことができた。  【児童の感想から】 - リフトに乗ったら、ジャンプ台が高くてびっくりした。あんなところからスキーで滑るなんて、すごいと思った。 - ジャンプ選手の控室の扉がスキーを運ぶために大きいのが分かった。 - オリンピックに出るためには、とても努力していることが分かりました。どんなこともあきらめないで頑張りたいと思いました。 - 札幌で昔、オリンピックがあったことを初めて知りました。知らなかったことがたくさん分かってよかったです。 
6 主な成果	- 札幌オリンピックミュージアムの見学では、ソチ五輪女子アイスホッケー日本代表平野由佳さんがゲストとして来てくださった。夢をもつきっかけについて、話してくださいました。オリンピックに向けて重ねてきた努力や、困難に立ち向かうことの大切さを、ご自身の経験を踏まえながら子どもたちに伝えてくださいました。 - 場内にある札幌オリンピックに関する展示物を、学芸員に紹介していただいたことで、自分たちが住む札幌市の歴史を改めて知る良い機会となり、さらに札幌市を身近に感じることができた。 - 大倉山ジャンプ競技場のリフトに乗せていただき、その高さを肌で感じる事ができた。スキージャンプ競技について、関心がない児童が多くいたが、体験を通して興味をもつことができた。
7 実践において工夫した点	この後、『スノーマイスター』の学習につなげるために、雪国のマイナスイメージではなく、プラスのイメージをもつように関わった。オリンピック競技など、ウィンタースポーツに着目させることで、雪国ならではのよさに目を向けるようにした。
8 主な課題等	5学級での見学となったため、ミュージアム側の配慮で二班に分かれ、入れ替えての見学をさせていただいた。様々な場面で丁寧な対応をいただき、大変感謝している。本校児童の人数が多く、リフトに乗るためにかなりの時間を要してしまったため、シュミレーションブースの利用時間がなく、展示パネルの見学のみとなってしまったのが残念だった。
9 今後の取組について	総合的な学習の時間『スノーマイスター』において、「雪国札幌のよさ」を見付け、雪の楽しさを紹介する活動へとつなげる。